

## 第15回千曲市長杯小中学生野球大会要綱

1. 主催 千曲市早起き野球連盟
2. 共催 千曲市体育協会
3. 後援 千曲市教育委員会、千曲市少年野球連盟
4. 期日 第1日 令和4年10月29日(土)  
第2日 令和4年10月30日(日)  
〔予備日 なし〕
5. 会場 小学生の部 戸倉県民グラウンド、戸倉体育館Aグラウンド  
(アップ会場：戸倉体育館B、大西公園グラウンド)  
中学生の部 更埴中央公園グラウンド、更埴平和橋グラウンド  
(アップ会場：千曲橋河川敷A・B・Cグラウンド)

### 6. 日程

#### 【小学生の部】

第1日 戸倉県民グラウンドにて受付～開会式

受付 7:30～8:00 集合 8:00

監督会議 8:00～8:15 開会式 8:30

※受付～開会式終了まで、各チーム監督及び主将のみマスク着用で参加してください  
試合開始・・・9:30(戸倉県民グラウンド・戸倉体育館Aグラウンド)

第2日 決勝、3位決定戦(各会場共)・・・10:00

※試合終了後、上位3チームの監督及び選手2名のみマスク着用で閉会式に参加する。  
(戸倉県民グラウンド)

#### 【中学生の部】

第1日 更埴中央公園グラウンドにて受付～開会式

受付 7:30～8:00 集合 8:00

監督会議 8:00～8:15 開会式 8:30

※受付～開会式終了まで、各チーム監督及び主将のみマスク着用で参加してください  
試合開始・・・9:30(更埴中央公園グラウンド・更埴平和橋グラウンド)

第2日 決勝、3位決定戦(各会場共)・・・10:00

※試合終了後、上位3チームの監督及び選手2名のみマスク着用で閉会式に参加する。  
(更埴中央公園グラウンド)

7. 参加料 5,000円(当日持参し開会式会場の受付にて徴収します)

### 8. チーム編成

- (1) 監督1名、コーチ2名以内、選手数は制限しないが、背番号のない者は試合に出られない。
- (2) 小学生の部は1年生～6年生、中学生の部は1年生～2年生で編成し、ベンチ入り人数は制限しません。

9. 競技方法 トーナメント戦

## 10. 競技規則

- (1) 2022年公認野球規則を準用する。ただし1ゲーム7回戦とする。
- (2) 小学生の部、決勝・準決勝・3位決定戦以外は、1時間20分を越えたら新しいイニングに入らず、そのイニングをもって決し、準決勝・3位決定戦は、1時間40分を越えたら新しいイニングに入らず、そのイニングをもって決する。  
中学生の部、決勝戦以外は2時間を越えたら新しいイニングに入らず、そのイニングをもって決する。(小学生の部・中学生の部いずれも決勝戦は時間制限を設けない)  
なお、試合時間については天候等により変更する場合がある。(変更周知は試合開始前までに行う)
- (3) 小学生の部の投手は、故障防止のため「同一投手の1日の投球回数を7イニング以内」に制限します。  
1日に2試合以上ある場合の制限例：1試合目に4回1/3を投げた投手は2試合目については2回以内とする。  
なお、この投球回数制限は中学生の部には適用しない。(各チームにて故障防止に配慮ください)
- (4) 5回以降7点差が生じた場合はコールドゲームとする。
- (5) 7回終了時に同点の場合、または時間制限のため同点で終了したときは、引き続きタイブレーク方式を採用する。この場合は継続打者から攻撃し、その前の打者を1塁走者とし、2・3塁の走者は順次前の打者として無死満塁にて1イニング行い、得点の多いチームを勝ちとする。尚、勝敗が決しない場合は、更に継続打順でこれを繰り返す。  
上記特別延長を2イニング行っても勝敗が決しない場合は、最終ポジション9名ずつによるジャンケン(9組一斉)を行い勝者の多い方を勝ちとする。なお、決勝戦のみ最長3イニングとする。
- (6) 日没及び降雨コールドゲームは5回以降適用し、それ以前の場合は継続試合とする。
- (7) 登録選手以外はコーチボックスに入れない。
- (8) 抗議は監督のみとし、それ以外は受け付けない。
- (9) グラウンドローカルルールについては、当日の監督会議で連絡する。

## 11. 試合、大会参加上の確認事項と注意

- (1) 試合前のシートノックは各チーム共、初戦のみ7分間とする。(両日共)  
(シートノック時は、補助員もヘルメット着用すること)
- (2) ベンチは若い番号のチームが1塁側とする。
- (3) メンバー表については第1試合のチームは本部の指示に従い、第2試合以降のチームは前の試合4回終了時に本部へ提出し、その際ジャンケンで攻守を決定する。メンバー表は各チームで用意し、4部提出する。(汎用でよい) ※監督及び主将出席  
なお、健康チェックシートの提出を義務付けする。【監督、コーチ、選手、応援者(1家族2名以内)などすべての関係者を記載する】
- (4) 中学生の部は金具スパイクの使用を認める。(小学生は不可)
- (5) 危険防止のため、捕手はレガース・プロテクタ・マスク・ヘルメット・ファールカップ、打者・次打者・走者・一三塁コーチはヘルメットを着用する。
- (6) 使用球は全軟連公認球(小学生はJ、中学生はM)とし、主催者側で用意する。
- (7) 各試合の主審及び決勝戦・準決勝戦・3位決定戦の主審・塁審は千曲市早起野球連盟審判部が担当する。
- (8) 第1日目の2試合の塁審は各チームより2名(大人)ずつ計4名、自チーム以外の試合を担当する。内訳は塁審3名、運営補助員1名とする。なお、担当する試合については組み合わせ表による。  
※ 参加チームから塁審を出し合っていただき運営が成り立つ大会です。  
各チーム共、審判の判定にヤジを飛ばす事のないよう十分注意してください。また、大声での応援は自粛してください。

## 12. 組み合わせ抽選について

【小学生の部】【中学生の部】ともに、組み合わせについては大会事務局にて代理抽選としました。

13. 大会中の安全について

競技中のケガについては、緊急医の紹介程度はできますが、事後処置については当該チーム及び本人の負担となります。各チームはスポーツ障害保険に必ず加入したうえで大会に参加してください。

14. その他

(1) 新型コロナウイルス感染防止対策として、マスクの着用・消毒の実施・体温の測定など千曲市早起野球連盟の指針により実施します。また、試合当日は下記により参加人数を制限いたします。

※指導者及び選手、応援者は選手1家族2名以内

なお、各グラウンドでの検温にご協力ください。

(2) 各球場とも、応援スペースが少なくなっていますので、少人数での応援にご協力ください。

(3) 参加チーム数の状況により組合せ・時間等に変更が生じる場合もありますのでご承知ください。

(4) 予備日がありませんので、雨天が予想される場合は試合時間を大幅に短縮し、1日で運営させていただく場合もありますのでお含みください。

(5) 雨天中止の場合は、大会事務局より各チーム責任者へ当日午前6時30分までに電話連絡します。

(6) 新型コロナウイルス感染拡大状況により、申込後にやむを得ず中止と判断する場合も、上記同様各チーム責任者へ電話連絡します。

(7) その他不明な点については大会事務局 久保賢一（090-4754-3379）まで連絡ください。

## 新型コロナウイルス感染予防対策の指針

### 『中止の判断』

- 1、千曲市を含む長野県に「緊急事態宣言等※」が発令された場合、並びにその期間。
- 2、千曲市早起き野球連盟関係者が感染したことに伴い、保健所等から活動停止の指示を受けた場合。

※緊急事態宣言とは、「緊急事態宣言」並びに「まん延防止等重点措置」をいう。

### 『感染対策 主催者側の対応』（試合当日の主審、塁審、グラウンド部長等）

#### 【試合前】

- 1、両チーム選手（関係者含む）及び主審、塁審の検温を行う。＜非接触型体温計＞  
⇒37.5度以上ある方については入場不可。
- 2、備品類（ラインカー、メジャー、トンボ等）の持ち手部及び審判用具（プロテクター、主審用マスク等）、ボールの消毒を行う。＜除菌スプレー、除菌シート＞
- 3、メンバー表の交換はマスク着用で短時間に行う。（握手等は行わない）

#### 【試合中】

- 4、試合開始及び試合終了時の挨拶はベンチ前で行う。（主審、塁審はホームプレート）
- 5、グラウンド部長、主審、塁審はマスクを着用する。

#### 【試合後】

- 6、当日の健康チェックシートを試合結果報告書と合わせて提出する。
- 7、帰宅後は手洗い、うがい等を励行する。

『感染対策 チーム側の対応』（消毒用品は各チームにて準備）

【試合前】

- 1、直近の14日以内に政府から入国制限、入国後の経過観察が必要とされている国・地域等へ渡航又は当該在住者と濃厚接触がある場合は入場不可。  
⇒上記該当者は経過観察期間（14日間）を経て入場可能とする。
- 2、アップ時は選手間の間隔をとる。（ソーシャルディスタンス）  
⇒二人組でのアップ（柔軟体操等）時はマスクを着用する。
- 3、チーム備品類（バット、ヘルメット等）の消毒を行う。  
⇒除菌用品はチームで用意する。
- 4、ベンチ内ではマスクを着用する。
- 5、メンバー表のほか、健康チェックシートに必要事項を記入して提出する。  
⇒後日、濃厚接触の疑いが生じた際に連絡がとれるようにする。（必須）

【試合中】

- 6、試合開始及び試合終了の挨拶時は、全員がベンチ前に集合する。（マスク着用）
- 7、ベンチ内ではマスクを着用する。（出場選手を含む）
- 8、ベンチ内では密にならないよう間隔をとる。
- 9、円陣はマスクを着用し短時間で行うものとし、大声での声出し等は禁止する。
- 10、一塁及び三塁コーチはマスクを着用する。
- 11、指示は大声を出さず、応援は拍手等で行う。（コーチ、ベンチ共通）
- 12、ハイタッチ等は禁止する。（肌が触れ合う行為は行わず、工夫した対応をとる）
- 13、飲み物の回し飲みは禁止する。  
⇒ペットボトル等は必ず自分で持ち帰ること。
- 14、打者はバッティンググローブを着用する。  
⇒着用できない場合は、その都度バット（使用前、使用后）を消毒する。
- 15、ヘルメットを共用する場合は、その都度消毒する。
- 16、キャッチャー用具類（ヘルメット、マスク、レガース等）共用する場合は、その都度消毒する。
- 17、その他、チーム共用品は必要の都度こまめに消毒する。

【試合後】

- 18、グラウンド整備はマスクを着用し、短時間で実施する。
- 19、グラウンド整備終了後は速やかに退場する。
- 20、帰宅後は手洗い、うがい等を励行する。

以上